

## 【スマート農業】みかん栽培・出荷をスマートに!!～省力化による経営発展～

### 「長崎かんきつスマート農業見学会」開催

長崎地域普及課

長崎西彼農協柑橘部会を対象に、令和3年度から2年間かんきつ産地におけるスマート農業技術の実証プロジェクトに取り組んでいます。

令和4年10月4日、生産者のスマート農業への理解を深め、将来の農業経営並びに産地振興に資することを目的に、生産者約60人、関係機関約70人を参集し見学会を開催しました。

長与町民文化ホールにおいて、①スマートフォンで各自の出荷実績確認や営農に関する情報を共有できる営農指導支援システム、②瞬時に果実サイズを測定し摘果時に活用できる瞬時生育情報判定デバイス、③家庭選果の省力化ができるプレ選果システムの報告がありました。

次に、長与町実証圃場で、①ドローン防除実演、②UGV(自律走行型防除・運搬機)防除実演、③状況に応じたかん水・液肥が可能なマルドリ栽培の説明、④最適な予措管理や出荷時の結露防止に有効なAI貯蔵庫の説明がありました。

今年度から長崎西彼農協柑橘部会の温州みかんの選果は「ことのうみ伊木力選果場」に一元化されます。部会全体がプレ選果システムの対象になりますので、省力化を図るとともに、営農指導支援システムを有効に活用し、各自の選果状況を把握しながら、栽培管理の高度化や集荷量の向上を目指します。



(株) NEC ソリューションイノベータによる  
営農指導支援システム説明



ドローン防除実演 (後方は AI 貯蔵庫)

## 【スマート農業】ラジコン草刈機現地実演会の開催

西海事務所

西海市で実施中の樹園地の大規模基盤整備圃場では、法面の勾配が30～40度であり、法面の管理作業には大きな労力を伴います。また、作業者の安全面で課題があります。

作業者の傾斜地における除草作業の安全性確保と大幅な労力削減を図るため、ラジコン草刈機の導入を検討しています。

そこで、傾斜地における除草能力や導入・運営コスト等を比較するため、5機種のラジコン草刈機について、各取扱メーカーの協力を得て、現地実演会を開催しました。

実演会は、実際の除草作業が必要となる6～9月にかけて3回実施し、除草能力のほか、ランニングコスト・メンテナンス方法・操作性などについて、比較検討を行いました。

今後、実演会の内容を精査して、基盤整備地における導入機種を決定する予定です。

ラジコン草刈機実演日及び機種

実施日	取扱メーカー	機種名
6月24日	株式会社アテックス	RJ703
	株式会社筑水キャニコム	CG271
9月2日	株式会社HIアグリテック	SH950RC
9月14日	やまびこジャパン株式会社	RCM530
	長崎ノーリツ商事株式会社	アグリア9500



メンテナンス等の説明



現地実演